



# 旭丘小だより

練馬区立旭丘小学校  
学校だより 3月号  
平成27年2月27日 発行  
発行責任者：野田 豊

## 私への苦言、そして・・・

副校長 佐野 匡

### 学校の副校長として

おい私、広い視野をもっているか？たくさんの人と話し、たくさんの本を読まないとだめだぞ。

おい私、仕事の専門性を磨いているか？目の前の仕事に追われていてはだめだぞ。

おい私、子供達は成長させられているか？「がんばっている」だけじゃだめだぞ。

おい私、保護者や地域は学校を誇りに思っているか？支えてもらっているだけはだめだぞ。

おい私、先生達は元気に授業できているか？疲れているようじゃだめだぞ。

### 一人の親として

おい私、できないことを仕事のせいにしてないか？おまえも家族の役割を果たさないとだめだぞ。

おい私、家族と毎日話しているか？話をする時間と機会をつくらないとだめだぞ。

おい私、子供が遅くまでおきてないか？正しい生活のリズムをつくらないとだめだぞ。

おい私、整理整頓はできているか？整ったよい環境で生活させないとだめだぞ。

おい私、思い通りにならないことをまわりのせいにしてないか？かわれるのは自分だぞ。

本年度の学校生活もあと3週間ほどです。先週の朝会で子供達に「一年間の最後、心を込めて、ていねいに、今までのことを考えて過ごそう。よい仕上げにしよう。」ということをお話しました。今の自分を振り返り、できていないことをやり遂げようとするのが今年度の成果にも、そして、次年度へのよいスタートにもつながります。「一年間の振り返りをする。」というと、一年間が終わってからするものと思われがちですが、それでは残った課題を次の学年に持ち越してしまいます。前の学年でやらなければならないものを、積み残していると、みんなで一齐にスタートがきれません。課題があるのならば、それを解決したり、解決する方法を決めたりしてから進学・進級をさせたいものです。

そして・・・できるようになったこと、がんばれたことを褒め、子供達に成長を意識させたいものです。

1年生、学校生活が見通しをもって送れるようになりました。みんなで廊下を歩くときも、先生は後ろから。最初は先生がずっと先頭でしたね。自分たちで行動することが多くなりました。

2年生、1年生のことを考えながら一緒に学習する機会がありました。「相手にわかりやすいように」を意識できましたね。校長室にチャレンジしに来る九九では「覚えるために努力する姿」が見られました。

3年生、なかよし集会で体育館から帰るとき、先生は声をかけるだけ。自分たちでみるみるまっすぐな列ができています。「今何をするか」がわかっているだけでなく、実際の行動にうつせています。

4年生、聞き方が上手になりました。姿勢のことだけでなく、他の人から指導・指摘されたとき「聞き入れよう・受け止めよう」という姿がみられます。成長につながる聞き方です。

5年生、ロング集会やなかよし集会ではこれまでにない新しい取り組みにチャレンジ。次々出る課題を豊かなアイデアで解決していきました。パイオニア精神にあふれています。

6年生、旭丘小学校の代表としての役割を果たしてくれました。みんなの前で発表するときに原稿やメモを見ず話す姿はよい手本となりました。事前準備の大切さも伝えてくれました。

あさひ、みんなで学校生活を作れています。自分の役割、みんなと一緒にしなければならないことがしっかりできるようになりました。校長室に遊びに来るときの挨拶とても上手です。

子供達は間違いなく成長しました。「できた！」「がんばっている！」を是非ご家庭で、そして、地域で伝えてあげてください。

今年度も、学校の教育活動にご理解・ご協力をいただきましてありがとうございました。